

【 2026年度 O-60神奈川リーグ 運営細則 】

目的： 本神奈川リーグへ参加チームの選手及びスタッフの命を守り安全なプレー環境を整えるために月日及びキックオフ時間に限らず「JFA熱中症対策ガイドライン」に基づき「WBGT値」による判断で、試合運営を実施します。

(1) 第1試合前30分にWBGT計にて計測実施する。

- 1-1 WBGT値：31℃以上の場合、
 - ・ 試合を中止及び延期再試合とする。
- 1-2 WBGT値：28℃以上31℃未満の場合、
 - ・ 3分間のクーリングブレイクを実施する。
なお、クーリングブレイク時間は、試合時間内とする。
- 1-3 WBGT値：25℃以上28℃未満の場合、
 - ・ 飲水タイムを実施する。
なお、飲水タイム時間は、試合時間内とする。

(2) ハーフタイムにWBGT計にて計測実施する。

- 2-1 WBGT値：31℃以上の場合、
 - ・ 前半終了をもって試合成立とし、前半のスコアを試合結果とする。
- 2-2 WBGT値：28℃以上31℃未満の場合、
 - ・ 3分間のクーリングブレイクを実施する。
なお、クーリングブレイク時間は、試合時間内とする。
- 2-3 WBGT値：25℃以上28℃未満の場合、
 - ・ 飲水タイムを実施する。
なお、飲水タイム時間は、試合時間内とする。

(3) その他

- 3-1 第2試合以降の試合前30分にWBGT計にて計測実施は、前試合のハーフタイム計測値とする。
- 3-2 クーリングブレイクとは、
全フィールド選手が自ベンチに戻って、休息を取ること。
なお、主審がホイッスルを吹いてから試合開催までの「3分間」とします。
- 3-3 延期再試合の場合は、
運営責任者が再度試合日程日を設定し、当該チームへ連絡をする。
- 3-4 延期再試合実施不可能の場合は、
シニア部会にて当該ブロックチーム及び当該チームの成績等を協議し、当該ブロックチームへ連絡し、了承を得る。

【本リーグにおける写真撮影・映像撮影について】

下記の通り、写真撮影及び映像撮影等についての注意事項を記載しておりますので、必ず、チーム内で一読すること。

また、撮影担当者は、必ず「**黒色のビブス**」を着用すること。

「**黒色のビブス**」については、チーム内で用意すること。

1. チームでの映像撮影について

試合分析を目的としたスタッフによる映像撮影は、施設管理者・リーグ本部及び対戦相手の確認を取り、試合の妨げにならない位置で行うこと。

ピッチ付近やゴール裏、ベンチ内での撮影は認めない。

また、ライブ配信、SNSでの使用、プロモーションなどでの映像使用は認めない。

2. 第三者によるスカウティング試合映像撮影について

試合中の当該チーム以外の第三者によるスカウティング映像撮影を行う場合は、必ず施設管理者・リーグ本部の許可を得て指定された場所にて撮影を行うこと。

許可なく施設に入り、映像を撮る行為は認めない。

3. その他の写真撮影、動画撮影について

本リーグにおいて、選手・スタッフの肖像権を侵害するような写真撮影及びビデオカメラやスマートフォン等による動画の撮影、インターネット配信、三脚等を含む大きな機材の使用、観戦や試合運営を妨げる行為は禁止する。

メディアによる取材は事前連絡を原則とし、対応は主催のシニア部会にて行う。